

前記機関紙が講演會所にて開催され、その場で大會長の演説が聞かれた。大會長は「日本は世界の中心に立つてゐるが、その立場から外へ出でて、世界の問題を解決するには、日本は必ず役割を負わなければならない」と述べた。また、大會長は「日本は世界の中心に立つてゐるが、その立場から外へ出でて、世界の問題を解決するには、日本は必ず役割を負わなければならない」と述べた。また、大會長は「日本は世界の中心に立つてゐるが、その立場から外へ出でて、世界の問題を解決するには、日本は必ず役割を負わなければならない」と述べた。

人間ノ幸福ハ單ニ物質ノヨリモノデハアリマセン、労働者トイヘドモ人
格ヲ加ヘザル勞力ハ機械ノ力ト異ルトコロ有リマセン、吾々フ機械化セント
スル彼等ノ又已レツモ認メ得ナイ氣ノ毒ナ人々アリマス、吾等ハ職ヲ禱シ
テモコノ迷盲ヲ打壊セザルヲ得マゼン同志ハロ、ニ起ツテ會社ヘ反省ヲ促レ
マシタガ更ニ當人ト云ヘドモ反省スルトコロアリマセンデシタ。

私達ハコレフ社會ノ批判ニ訴ヘル外アリマセン、ヨツテ目的成ラザレバ退職
ヲモ解セズトシテ縣工場課ヘ別紙ノ通リ陳情シタ次第アリマス。

然ルニ私達ノ同志ハ始メハ僅カ三百名ニ過ギナカツタノデスガ同ジ悲憤ニ職
ヲ失シテ戰フ同志ノアマリユ多キコト、ナリマシテ今更ノ如ク一同ガ如何ニ
憤慨ノ極ニ居ルカフ知リ得テ益々コノコトノ爲ニ如何ニモシテ戰フベク決心
ヲ強メマシタ。

爾來新聞紙上ニ傳ヘルトコロニ依リテ豫メ御了承ノ如クナレ共ヨ、ニ實ニ心
外ナルハ田舎ニ於テ會社内部ノ動搖ヲ解セラレザル父兄ヲ集メテ今回ノ問題
ハ先ニ會社ノ彈斥の方針ノ犠牲トナル前舎母諸先生ノ煽動ニヨルモノトノ宣
傳ヲシコレフ宗教問題ノ如ク世人ヲ瞞着シテ以テ已レノ否ヲオーピ、尙私
達ノ要求スルトコロヲシテ單ナル感情問題トシテ世評ヲゴマカサウツル等